

高円宮杯U-18サッカーリーグ2017北海道 道南ブロックリーグ 1部リーグ・2部リーグ
開 催 要 項

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース（18歳以下）の少年達のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、第2種加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 高円宮杯U-18サッカーリーグ2017北海道 道南ブロックリーグ 1部リーグ
高円宮杯U-18サッカーリーグ2017北海道 道南ブロックリーグ 2部リーグ
- 3 主 催 公益財団法人 北海道サッカー協会
- 4 主 管 高円宮U-18サッカーリーグ2017北海道 道南ブロック
苫小牧地区サッカー協会 室蘭地区サッカー協会 函館地区サッカー協会 各地区2種委員会
- 5 後 援 公益財団法人日本サッカー協会 北海道教育委員会 北海道高等学校体育連盟
公益財団法人北海道体育協会
- 6 期 日 第1節 4月15日 第8節 7月8日
第2節 5月6日 第9節 7月23日
第3節 5月13日 第10節 7月30日
第4節 6月4日 第11節 8月6日
第5節 6月10日 第12節 8月19日
第6節 6月24日 第13節 9月10日
第7節 7月2日 第14節 9月24日
- 7 会 場 各主管地区サッカーグラウンド
- 8 参 加 資 格 ① (公財)日本サッカー協会に2種登録した加盟チームもしくは準加盟チームであること。
② ①項のチームに個人登録された選手であること。
③ (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別チームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第3種年代とし、第2種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。上記①で登録したチームで、第2種に登録した女子については、参加することができる。
④ 高等学校チームにおいては、学校長の出場承認を受けたチームとする。その他のチームにおいては、学校もしくは組織を代表する者の承認を受けたチームとする。
⑤ プリンスリーグ参入戦、及び、プリンス北海道1部へ参入する意志のあるチームとする。
⑥ 各チーム4級以上の審判資格を有し、帯同すること。
⑦ 連日の試合に耐えうる健康体であること。
- 9 参 加 チ ャ ム 『1部リーグ』
① 苫小牧駒澤高校 ⑤ 苫小牧中央高校
② 北海道大谷室蘭高校2nd ⑥ 苫小牧東高校
③ 函大有斗高校 ⑦ 苫小牧工業高校
④ 北海道道栄高校 ⑧ 函館大谷高校
- 『2部リーグ』
市立函館高校 室蘭清水丘高校 静内高校
函館西高校 室蘭東翔高校 苫小牧駒澤高校セカンド
函館工業高校 室蘭栄高校 苫小牧中央高校セカンド
函大有斗高校セカンド 北海道大谷室蘭高校サード 浦河高校
函館中部高校 伊達緑ヶ丘高校 苫小牧工業高校セカンド
七飯高校 登別青嶺高校 白老東高校
函館稜北高校
函館ラサール高校
函館大谷高校セカンド
- 10 競 技 規 則 ① 本年度(公財)日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。
② 協会登録選手の中から各節ごとに最大20名までの氏名を主審に通告しておき、そのうち5名まで主審の許可を得て交代することができる。
③ 1部リーグにおいては3度の警告を受けた選手は、次の1試合に出場できない。但し、この規定はこのリーグのみの適応とする。
2部リーグにおける警告累計と処置に関しては、参加チーム数やリーグ形態が決定し次第通知する。
なお、警告による次節出場停止に関しては、本大会のみの適応とする。
(2017:2部も1部同様3度の警告を受けた選手は、次の1試合に出場できない。
また、決勝大会には警告の持ち越しはしない。)
- 11 競 技 方 法 (1) 1部リーグ
① 8チームによるリーグ戦方式(H&A、2回戦総当たり)とする。
② 試合時間は90分(ハーフタイムのインターバルは15分)とする。
③ リーグ順位の決定は次の順序により決定する。(1)勝ち点(勝ち3点、引き分け1点、負け0点)
(2)得失点差(3)総得点(4)当該チーム間の対戦成績(5)同得失点差(6)同総得点(7)抽選
- (2) 2部リーグ
① 参加チーム数により実施方法を決定する。
(2017:東西エリアリーグを実施し、各エリア上位の決勝大会)
② 試合時間は90分(ハーフタイムのインターバルは15分)とする。
③ リーグ順位の決定は次の順序により決定する。(1)勝ち点(勝ち3点、引き分け1点、負け0点)
(2)得失点差(3)総得点(4)当該チーム間の対戦成績(5)同得失点差(6)同総得点(7)抽選

- 12 懲 罰
- ① 本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
 - ② 大会規律委員長は道南ブロック2種委員長とし、各委員は大会規律委員長が決定する。
 - ③ 退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、その後の処置については本大会規律委員会で決定する。但し、この規程は全ての競技会に適用する。
- 13 参 加 申 込
- ① 「参加申込書」に登録できる人数は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名、スタッフ2名、登録選手(上限なし)、マネージャーは2名とする。
 - ② 参加料について **¥85,000** を4月12日(水)までに下記の口座に振り込むこと。
 - ③ 「参加意思確認表」を **2月9日** までに大会事務局までメールで連絡すること。
また、監督会議後、 **4月12日** までに「参加申込書」を大会事務局までメール及び送付すること。

《大会事務局》 〒040-0004 函館市柳町11番5 市立函館高等学校サッカー部 石郷岡純一 宛 Tel : 0138-52-0099 Fax : 0138-52-9955 Eメール ichihakotaiiku@yahoo.co.jp
--

《事務局指定口座》 室蘭信用金庫 小橋内支店 (普通) 5891018 (口座名義) 河津良多
(むろらんしんようきんこ こはしないしてん かわつりょうた)

- 14 追 加 登 録
- 選手の協会への追加登録は各節の15日前、本大会事務局への追加登録申込は7日前までに完了させなければ、その選手は出場できない。(注意)
- 15 選 手 の 移 籍
- プレミアリーグ及びプリンスリーグ参加チームは平成27年度より16名のプロテクト選手がいる。その対象選手は、下位のリーグ(ブロックリーグ)にはウインドが開きプロテクトが解除されるまで出場出来ない。(残り14名の選手は予めブロックリーグに選手登録しておくことにより制限なく出場できる)
- 16 ユニフォーム
- ① ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申し込みの際に記載し、各試合に必ず携行すること。
 - ② ユニフォームの色は参加申し込み以後の変更は認めない。
 - ③ ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、(公財)全国高等学校体育連盟加盟チームは、連盟規定により、チーム役員も含めユニフォームなどの衣類に広告表示することは認めない。
 - ④ その他の事項については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に従うものとする。
- 17 表 彰
- 特になし
- 18 そ の 他
- ① 登録選手20名は、原則として日本サッカー協会発行の選手証(写真貼付)を必ず持参すること。但し電子登録証(写真が登録されたもの)が確認出来れば出場は認められる。尚、選手証が届いていない場合は、協会登録票の写しを持参すること。
 - ② 原則として、各試合競技開始時間の60分前に代表者ミーティングを開催し、メンバー登録用紙の回収両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明を行う。
 - ③ ブロックリーグ優勝チームは高円宮杯U-18サッカーリーグ2017プリンスリーグ北海道参入戦に出場することを義務付ける。(2017年度に関しては、道南ブロックから上位1チームが参入戦参加)。
 - ④ 大会参加前に、スポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。
 - ⑤ 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実施委員会(道南U18部会 道南リーグ実行委員、各地区2種審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。
中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
 - ⑥ 本大会における事務連絡は、メールにて行う。定期的にメールを確認すること。
 - ⑥ 監督会議(及び抽選会)を下記の日程で行う。
日 時 平成29年2月25日(土) 13:00 ~
場 所 室蘭清水丘高等学校
- 19 付 則
- 本リーグの運営のために実行委員会を置く。
実行委員会は、道南U18部会内に設置され、各地区のリーグ担当で構成される。